

2022 年度
Yamagata University
Diversity
Report

山形大学ダイバーシティ推進室
活動報告書



山形大学ダイバーシティ推進室

ご挨拶



大森 桂

山形大学副学長
ダイバーシティ推進室長

日頃、ダイバーシティ推進室（以下、推進室）の事業にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。推進委員会では、山形大学男女共同参画基本計画（第2次）の計画に基づき、「山形大学男女共同参画アンケート」で明らかになった課題をふまえ、各キャンパスと共に各種事業を展開しました。そのいくつかをご紹介します。

『**教職員等の男女機会均等の実現・格差の是正**』では、具体的な数値目標を設定し、全学を挙げて女性研究者の積極的な採用に取組ました。国立大学協会の調査（令和4年5月1日時点）において、本学の女性教員比率の増加（前年比）は、全国5位と評価されており、今年度の取組により、さらに向上する見込みです。また、今年度より開始された学長補佐制度においては、7名のうち4名の女性が登用され、17名から成る経営協議会も、今年度から5名が女性となりました。男女の機会均等に向けて、今後も様々な機会を通し、大学運営に女性の意見・存在が顕在化できるよう働きかけていきたいと思っております。

『**教育・研究及び就労と家庭生活との両立ための環境作り**』では、教職員の意見を吸い上げる場を多様な形で設けました。「学長・学部長と女性研究者との懇談会」は、働きやすい環境づくりについて具体的な要望を直接伝えることのできる場であり、今年度は全キャンパスにて開催しました。また、「新任者と語るワークライフバランス」では、今年度採用された教員、事務職員それぞれの会を設け、コロナ下に採用された教職員の方々の横のつながりを作る機会となったようです。さらに、女性研究者の情報共有や相談の場として「女性研究者の集い」を定期的に開催しました。孤立を防ぎ、新たなネットワークの構築や女性研究者ならではの悩みの共有や共感、解決の場として機能しています。「各種支援制度」については、在宅勤務中でも手続きしやすいように電子申請化を進めました。また、学生に対しては、安心して生活できる一助として「生理用品の無償配

布」を学生支援課と連携して実施しました。

『**男女共同参画及びダイバーシティへの意識改革の促進**』では、令和2年度末に策定した「山形大学における多様な性に関するガイドライン」のリーフレットの新生へへの配布や、学内で開催されているカラフルカフェ、山形県で初めて行われたカラフルパレード、米沢キャンパス内にある旧米沢高等工業学校のレインボーライトアップ等、ダイバーシティに関わる各種団体のイベントについても、大学HP等で積極的に発信しました。

『**女性研究者の裾野拡大**』では、「山形大学大学院生ネットワーク（山大JOIN）」の活動として、中学校や高校への出前講座等を行いました。メンバーが身近なロールモデルとなり、女子中高生の理系進路選択を支援しています。また、昨年12月に本学と山形西高等学校が教育連携に関する協定を締結したタイミングに合わせ、本学地域教育文化学部の前身、女子師範学校の卒業生であり、日本の女性で3番目の理学博士となった加藤セチ博士を顕彰し、講演とパネルディスカッションのシンポジウムを開催しました。年末に慌ただしく準備をして開催にこぎつけましたが、対面とオンライン併せて120名以上の方にご参加いただき、成功裏に終えることができました。

さて今年度、男女共同参画推進室は「ダイバーシティ推進室」に改名されました。その設置基盤となる規程では、「本学の学生及び職員が性別、性的指向・性自認等にかかわらず、あらゆる活動において個性と能力を発揮でき、かつ、学業・仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を実現することを目的とする。」とあります。今後も、本学の男女共同参画並びに多様性と包摂の推進のために、現状分析に基づき、各種事業をたゆまず、より効果的に展開していく所存です。引き続き、教職員の皆様のご理解とご協力をお願いするとともに、学内外の方々から忌憚のないご意見をお寄せ頂ければ幸いです。

CONTENTS 【目次】

I. 男女共同参画行動計画と推進組織

① 目的・基本計画・令和4年度具体的施策（行動計画）	04
② ダイバーシティ推進委員会委員	10
③ ダイバーシティ推進室員	11
④ ダイバーシティ推進室米沢分室員	11

II. 2022年度活動報告

① 意識改革	
(1) 山形大学男女共同参画及びダイバーシティセミナー	12
(2) 学長・学部長と女性研究者との懇談会	13
(3) 新任職員ミーティング～新任者と語るワークライフバランス～	15
(4) 山形大学附属学校園教職員合同研修会	16
(5) 女性研究者との集い	17
(6) 多様な性に関するガイドライン	18
② 仕事と育児等との両立支援	
(1) 各種保育利用料補助制度	19
(2) 研究支援員制度	20
(3) 学会等参加時の保育・介護支援制度	21
(4) 女性管理職支援制度	21
(5) 女性研究者へのノートパソコン貸出し	22
(6) 保育所利用状況（入所者数）	22
③ 女性研究者の裾野拡大	
(1) 女性研究者裾野拡大セミナー	23
(2) ダイバーシティシンポジウム	25
(3) 山形大学女性大学院生ネットワーク（略称 山大JOIN）	27
(4) 女子中高生理系進路選択支援事業	27
(5) 令和4年度基盤共通教育・ジェンダー関連授業	31
④ 女性研究者の研究力向上	
(1) ソロプチミスト日本財団女性研究者賞受賞	33
⑤ アウトリーチ活動	34
⑥ 広報活動	36

III. その他の活動

① ダイバーシティ推進委員会及びダイバーシティ推進室ミーティング等開催状況	38
② 生理用品の無償配布	39

IV. 資料

① ダイバーシティ推進室活動記録	40
② 山形大学の男女別教員数と女性割合	43
③ 山形大学の女性活躍推進法に基づく行動計画	44
④ 山形大学の次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画	45